

朝日町ふるさと通信

秋

Autumn
2020

ASAHI TOWN FURUSATO NEWSLETTER



町内立木地区の道路崩壊の現場。このような災害が町内各地で発生しました。

町を襲った記録的豪雨と災害の爪痕

こんにちは。山形県朝日町役場ふるさと納税チームです。当町では、いただいた寄付金の使い道や、町の旬な情報をお知らせすることを目的に、「朝日町をもっと好きになってもらいたい」という想いのもと、「朝日町ふるさと通信」を発行しています。今号は、昨年度のご寄付と今年度の災害支援へのご寄付をいただいた皆様にお届けしています。

表紙の写真は、本年7月28日を中心とした大雨により発生した道路崩壊の災害現場を撮影したものです。

当日は、山形県内で梅雨前線や低気圧の影響により記録的な豪雨に見舞われ、朝日町においても甚大な被害が発生しました。町では、幸いにも人的被害はなかったものの、町内全域で多数の土砂崩れ、河川の氾濫、道路の崩壊・冠水、農地の崩落、家屋の床上・床下浸水などの被害や集落の孤立も発生し、これらの復旧までには多くの労力と時間を要するところが見込まれています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の問題もあり、災害と重なりひつ迫した状況が続きますが、皆様からのご寄付を始めとした様々なご支援をいただきながら、少しでも早く日常を取り戻せるよう、町民と町が一緒になって前へ進んでいきます。



平常時



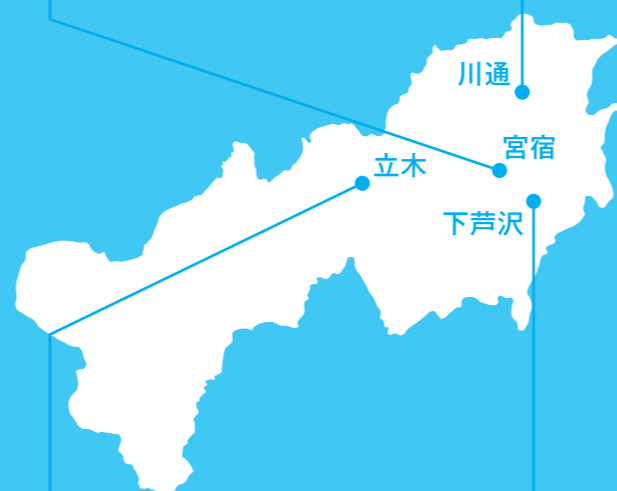
災害時



平常時



災害時



写真と数字で振り返る 朝日町の豪雨被害

7月28日、午前5時34分に気象庁から大雨警報が発表され、午前11時35分には町から町内全域に避難勧告が発令されるとともに、町内3か所に避難所が設置されました。この頃から、土砂崩れ、河川の氾濫、農地被害などが各所で多発しました。

また、8月25日には、激甚災害への指定が閣議決定され、速やかに復旧・復興することが確認されています。



平常時



災害時



平常時



災害時

いただいたメッセージ：朝日町は私にとってゆかりがある町です。この度の災害は予想を超えるものになってしまいました。復興まで出来る限りの支援をさせていただきますので、一緒に頑張りましょう！

朝日町より：「一緒に頑張りましょう」というお言葉、ありがとうございます。災害の規模が大きく復興までの道のりは長いと思われませんが、ぜひ一緒に頑張りましょう！



いただいたメッセージ：公私ともにお世話になり今もご縁をいただいている大切な場所です。尊敬するみなさん、大好きな景色、大切な思い出。1日も早く安心と穏やかな日常が戻ることを祈っています。

朝日町より：皆様の大切な場所や景色、また町民の日常が一日も早く戻るよう、皆で手を取り合って頑張っています。これからも大切な思い出を紡げるような町でありたいです。



*返礼品の発送は「寄付納入月の翌月」です。

朝日町ふるさと納税 秋のおすすめ返礼品



りんご麵・スパークリングワイン
中口(ロゼ)セット

朝日町産りんごの果肉と月山の湧き水を贅沢に使い、国産小麦と練り合わせた細切りタイプの麺で、酸味とごま油の香りのきいたスープが食欲を誘います。果実味・酸味のバランスが良いロゼスパークリングワインもセットでお届けします。

協力事業者 (有)地球耕望
寄付額 10,000円以上
内容量 りんご麵(乾麵・スープ付)6食、朝日町ワインスパークリングマスカットベリーAロゼ 中口 750ml 1本



だいちゃん農園
りんごジュース

最上川沿いの朝日町玉ノ井地区に位置し、農家民宿も営む「だいちゃん農園」。りんごはもちろん、さくらんぼ、ラ・フランス等も栽培しています。いつも明るく元気なだいちゃん農園のクルーの皆さんが丹精込めて作ったりんごジュースです。

協力事業者 だいちゃん農園
寄付額 12,000円以上
内容量 1リットル瓶×6本入り
収穫時期により原料は、つがる・秋陽・秋映・シナノスイート・ジョナゴールド・王林・シナノゴールド・ふじのいずれかです。



ロイフェン ハム・ソーセージ
詰合せセット

自家生産ダチョウ肉と山形県産豚肉をドイツ食肉加工マイスター直伝の技で、本格派の味に仕上げました。低カロリー、低脂肪、高タンパクでヘルシーなダチョウ肉のフライシュケーゼや山形県産の豚肉を加工したソーセージ等の詰め合わせになります。

協力事業者 (有)山形朝日オーストリッチ産業センター
寄付額 10,000円以上
内容量 ハム・ソーセージ各2種、加工肉1種 詰合せ



朝日町産コメ
「雪若丸」10kg

りんごやサクランボなど果物が美味しい朝日町ですが、それに引けを取らない町内産コメ。今回は、オールやまがた米づくり日本一運動食味コンクールで受賞歴のある生産者が丹精込めて育てた特別栽培米の「雪若丸」10kgをお届けします。

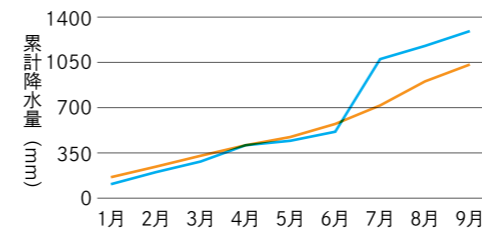
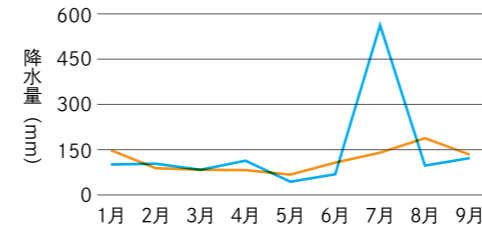
協力事業者 長岡泰美
寄付額 17,000円以上
内容量 雪若丸5kg×2袋



朝日町産無洗米
「つや姫・はえぬぎ」セット10kg

米どころ山形の主力かつオリジナル品種として、米の食味ランキングで22年連続の特Aの「はえぬぎ」と、白く甘みがある、旨味がある、粒がしっかりしているなどが評価され、デビュー年から連続で特Aを獲得している「つや姫」を無洗米のセットにしました。

協力事業者 さがえ西村山農業協同組合
寄付額 17,000円以上
内容量 つや姫・はえぬぎ各5kgずつ



降り続いた雨が災害を誘発

これ程まで町内全域に被害が広がったのは、災害当日の降雨だけではなく、7月に入り長期間降雨が続き、土壌に水が溜まっていた状態だったためと考えられています。飽和状態になっている土壌は、これ以上の水を蓄えることができず、土砂崩れが発生し、また、降雨がそのまま河川に流れ氾濫に至りました。

当日は、朝日町周辺の24時間雨量が200mmを超えるなど、山形県内5か所で観測史上1位を更新。また、7月の雨量は、1か月の累計降水量が500mmを超えるなど、過去5年間の平均と比較すると異常なまでに高い

避難・被害の概要

10月1日現在の被害等の概要は次のとおりです。土砂崩れ等により生活上必要不可欠な道路が閉ざされ、4集落が一時孤立したほか、河川の氾濫・土砂崩れにより53件の建物被害が発生。特に被害が甚大だったのが農地及び農業用施設で、240か所、被害面積約12ヘクタール、被害額2億7985万円となり、当町の特産品でもある「りんご」の畑で、幅数百メートルにも渡った大規模な地滑りも発生しています。農林水産物そのもののへの影響も大きいですが、大規模な

種別	被害状況	件数
農地	崩落・土砂流入・冠水	131
ため池	損壊	4
水路	崩落・土砂流入・越水	44
農道・林道	崩落・土砂流入・洗堀	60
その他施設	損壊	1
合計		240

種別	被害状況	件数
国道	土砂災害・冠水	3
県道	土砂災害・路肩欠損等	11
町道	土砂災害・路肩欠損等	35
合計		49

地区名	被害戸数(戸)
水本	21
大船木	4
合計	25

避難所名	避難者数(人)
開発センター	10
町民体育館	16
西部公民館	46
秋葉山公民館	3
合計	75

人的被害 なし

建物区分	被害状況	件数
住家	床上浸水(半壊)	1
	床上浸水	15
	土砂災害	13
非住家	床上浸水	14
	土砂災害	7
公共施設	床上浸水	1
	床上浸水	1
	土砂災害	1
合計		53

地区名	孤立原因	世帯	人数
雪谷	冠水	13	27
水本	土砂災害	21	56
白倉	路肩欠損	6	12
立木	土砂災害	4	8
合計		44	103

施設名	避難者数(人)
接待公民館	5
上郷集落センター	7
大滝公民館	20
杉山公民館	6
下芦沢公民館	7
大暮山公民館	3
中沢公民館	3
合計	51

農地等の災害が農家の頑張る意欲を削いでしまうのではないかと、復旧に対し補助金などを用意し、生産の再起の糧となるよう支援していきます。



まかせろ

返礼品の最新情報は、こちらからご覧ください
(朝日町公式HPのふるさと納税ページへ遷移)



いただいたメッセージ: 第5回ふるさとチョイス大感謝祭では、直接お話できて楽しかったです。これからも応援しています。

朝日町より: 昨年にご来場いただきましてありがとうございました。今年の感謝祭は中止(オンライン開催)となってしまいましたが、来年また直接お話しできれば嬉しいです。



いただいたメッセージ: 最上川氾濫により朝日町も被害を受けたとの報道を拜見し、微力ながら応援させていただきます。コロナの流行もあり、大変な時期ですが、お身体に気を付けて頑張ってくださ。

朝日町より: この度は災害支援の寄付をいただきましてありがとうございます。町でもコロナ対策を行っていますが、寄付者の皆様も健康に過ごされますようお願い申し上げます。



避難所へスポットエアコン等を 寄付いただきました

8月3日、空気神社が縁で町と交流を深めている空調機器メーカーのダイキン工業株式会社から、空気清浄機とスポットエアコンを町に寄付いただきました。町長室を訪問したダイキンHVACソリューション東北株式会社の担当者は「災害がなければ良いが、もし今後避難所が開設された場合は、少しでもエアコン等が役にたてばうれしい」と話されました。鈴木町長は今回の災害を説明し、「近年災害が非常に多く、いつ何時避難所開設が必要になるかわからない。その際には、避難者が体調を崩さないよう有効に活用させていただきたい」と話しました。



古民家で芸術を堪能 あさひ十人展

昔話語りや昔の暮らしを通して町の魅力を発信し、民話で町おこしをする「星の会」が主催の「あさひ十人展 in 古民家」が9月5日から13日に開催されました。町内前田沢地区にある「宿のやかた」を会場に、書道や陶芸、日本画、金属工芸など、それぞれの分野で活躍している町内の芸術家の作品が一堂に会しました。星の会の代表者は「展示物が古民家の雰囲気ととても相性が良く、見に来ていただいた方にも喜んでもらえて良かったです」と話してくれました。期間中は町外からもたくさんの方が訪れ、作品に魅了されているようでした。



使い道をより分かりやすくお礼状を リニューアルしました

ご寄付いただいた皆様には、当町から感謝の気持ちをお伝えするために「お礼状」を返礼品に同梱しています。この度、お礼状のデザインを前回のふるさと通信で紹介した「アマビエウサヒ」から「ウサヒ型お礼状」にリニューアルしました。このお礼状は、表面でご寄付をいただいたことへの感謝をお伝えするとともに、裏面で主な寄付金の使い道を紹介し、その詳細が分かるよう、町ホームページに遷移するQRコードを掲載しています。今後も、寄付者の皆様にとって、より寄付金の使い道を分かりやすくお知らせできるよう取り組んでいきます。



夏でも快適 町内小中学校に マウスカバーを配布

6月26日、町はまちづくり事業で提携しているミズノ株式会社が開発した「マウスカバー」約500枚を町内の小中学校へ配布しました。このマウスカバーは水着と同じ素材が使用されており、一般的な不織布に比べ通気性や肌触り、洗って繰り返し使える点が優れています。気温と湿度が高い夏でも、新型コロナウイルス感染症対策でマスク着用が必要な中、子どもたちに快適に過ごして欲しいとの思いから実施されました。実際に着けた子どもたちは、「ひんやりして気持ちいい、あまり着けている感じがしない!」と喜んでいました。



豊かな森林の保全と活用 やまがた絆の森プロジェクト

やまがた絆の森プロジェクト「ニッサンの森」夏の活動が、7月23日にAsahi自然観で行われました。やまがた絆の森プロジェクトとは、森林の保全と活用を通じた企業と地域による里山活性化を図る山形県の事業で、町が山形日産自動車株式会社及び日産プリンス山形販売株式会社と「絆の森協定」を締結して今年で4年目となります。今回は新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小しての活動となりましたが、同社社員約60名が参加し、前回の活動で植えたミズナラの苗木周辺の下刈りや、歩道整備などを行いました。



世界的視野を育む 町中学生海外派遣事業

グローバルな視点と柔軟な思考で幅広く活躍できる人材を育てる「町中学生海外派遣事業」が、7月31日から8月3日に開催されました。派遣生は朝日中学校3年生の8人で、昨年度まではアメリカに派遣していましたが、今年は福島県の英会話や英国文化を理解するための施設「ブリティッシュヒルズ」で、ホームステイ体験やテーブルマナー講習、入国審査講習などを学びました。参加した派遣生は、「実際には英語の一単語でも会話が成立するので、臆することなくコミュニケーションを取ることが大切と学んだ」と話してくれました。



いただいたメッセージ：昨年までの東北での15年に及ぶ単身赴任中、朝日町へは何度も足を運びました。是非もう一度訪ねてみたい町です。

朝日町より：長年にわたる単身赴任、本当にお疲れ様でした。また東北に足を運ぶ機会がありましたら、ぜひ朝日町にもお立ち寄りください。美味しい食べ物と空気でお迎えいたします。



いただいたメッセージ：大好きな朝日町のリンゴで毎年癒されておりました。感謝の気持ちを込めて元気パワーをお送りします。

朝日町より：元気パワー確かに受け取りました!りんごを始めとした特産品とおもてなしの心で皆様に元気パワーを送り返せるよう、町民一同頑張ります!



ござてけらっしゃい

(おいでください)

あさひまち



11. 上郷ダム

かみごう

- 所在地 朝日町上郷・常盤地内
- アクセス 山形自動車道寒河江スマートICから車で約25分
- 問合せ 東北電力株式会社 山形発電技術センター
☎023-634-8024

朝日町は人口約6,600人の小さな町です。決して知名度が高い町ではなく、ふるさと納税を通して知っていただいた方も多いと思います。実際に「面白そうなところなので、どんな町なのか一度行ってみたい」という嬉しい声を多数いただいています。

本コーナーでは、皆様に足を運んでほしい町のおすすめスポットを紹介しています。朝日町にお越しいただき、その魅力を感じていただけたら幸いです。

上郷ダムは、山形県を縦断する最上川に唯一建設されたダムで、東北電力株式会社が管理する水力発電を目的としています。1960年に本体工事の着工が行われ、1962年に完成、ダムの高さ23.5m、幅166m、総貯水容量は7,660^m（25mプール約12,700杯分）の重力式コンクリートダムとなっています。

このダムにある上郷発電所は、最大100^m/sの水を取水し、最大出力15,400kWの発電能力があり、年間発生電力量は約8,000万kWhで一般家庭約2万戸分に相当します。ダム右岸には、アユやサケなどの遡上性の魚が上れるように全長約303mの階段状の水路「魚道」が設置されており、ダムの水位に寄らず約0.866^m/sの水が通水されています。

また、国土交通省や発電事業者が作成・配布する「ダムカード」の上郷ダムバージョンが東北電力株式会社から発行され、上郷ダムを訪れた方を対象に「道の駅あさひまち」及び「ゲストハウス松本亭一農舎」で配布しています。

編集後記

今回、町内全域で多数の災害が発生しましたが、人的被害がゼロだったことは町民の方が危険個所を事前に把握していたことや、地区の中で声を掛け合って早めに避難したことなど、災害前の取り組みが功を奏したとも言えます。今後、台風・豪雨・地震などが発生しても被害が出ないように、引き続き防災意識を高く保つ必要があると感じました。

政策推進課広報ブランド係ふるさと納税チーム

- 発行者 〒990-1442山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115番地 朝日町長 鈴木浩幸 ☎0237-67-2111(代)
- ホームページ <https://www.town.asahi.yamagata.jp>
- メールアドレス furusato@town.asahi.yamagata.jp

朝日町のプロフィール

- 人口と世帯(令和2年9月30日現在)

人口	世帯数
6,594人	2,403世帯



総面積…196.81^{km}
東西25km、南北21km

町の鳥	町の花	町の木	町の動物
 ヤマガラ	 ヒメサユリ	 ブナ	 カモシカ



桃色ウサヒ

朝日町の非公式PRキャラクター。朝日町ふるさと応援大使も務める。「圧倒的無個性」が特徴で、町の情報を日々ユニークな視点で発信中。 